

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●漏水の原因になることがありますので、下記事項をお守りください。

- ・縦枠両側に張付けてあるコーリングシーラーが、上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
- ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

■組立て上のお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 取付けは、「取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書および取付けねじセットは、必ず施工される方へお渡しください。
- 枠を躯体に取付けてから障子を建込む場合は、必ず施工される方へ障子取付けねじをお渡しください。
- ガラス寸法はダンボール又はカタログをご覧ください。
- グレイジングチャンネルは別売りです。ガラス厚に応じて選択してください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、部材をハンマーで直接たたかないでください。部材が変形するおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- 連窓・段窓する場合は、必ず連窓方立・段窓無目の組立て説明書もご覧ください。専用部品の取付けおよび組立ての手順が異なります。

■ねじ一覧表

記号	①	②	③
姿図	バインドタッピンねじ Φ4×30	ナベタッピンねじ Φ4×25	皿小ねじ M4×10
部品セット表示	外枠組立て用	障子組立て用	障子取付け用

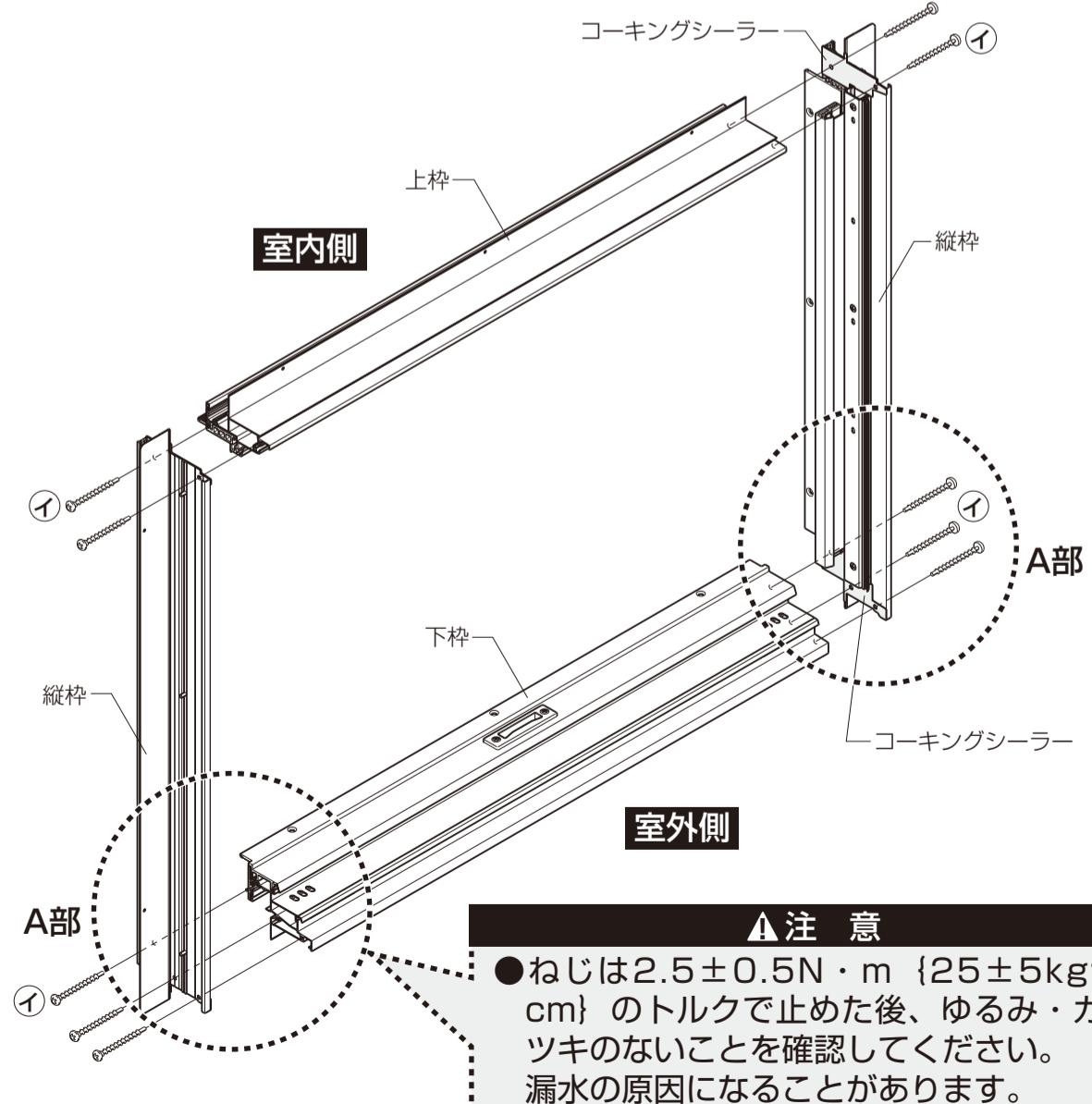
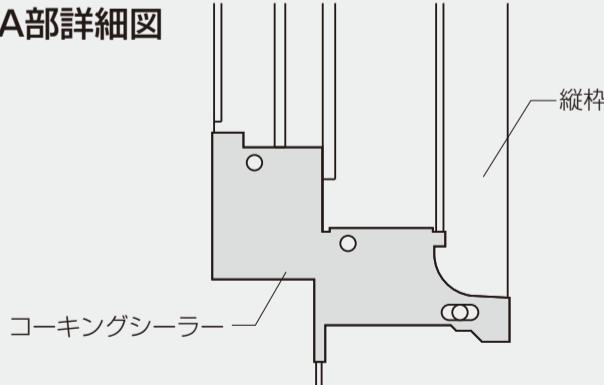
■組立て順序

①枠の組立て

▲注意

- 縦枠両端に張付けてあるコーリングシーラーが上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になることがあります。

■A部詳細図



▲注意

- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。漏水の原因になることがあります。

2 障子の組立て

1 グレイジングチャンネルの取付け

①ガラス厚に合ったグレイジングチャンネル（別売り）を用意し、ガラス4周に回します。

※コーナー部はグレイジングチャンネルがくい込まないようにしてください。

2 障子の組立て

①上下桿を左右均等になるように差込みます。

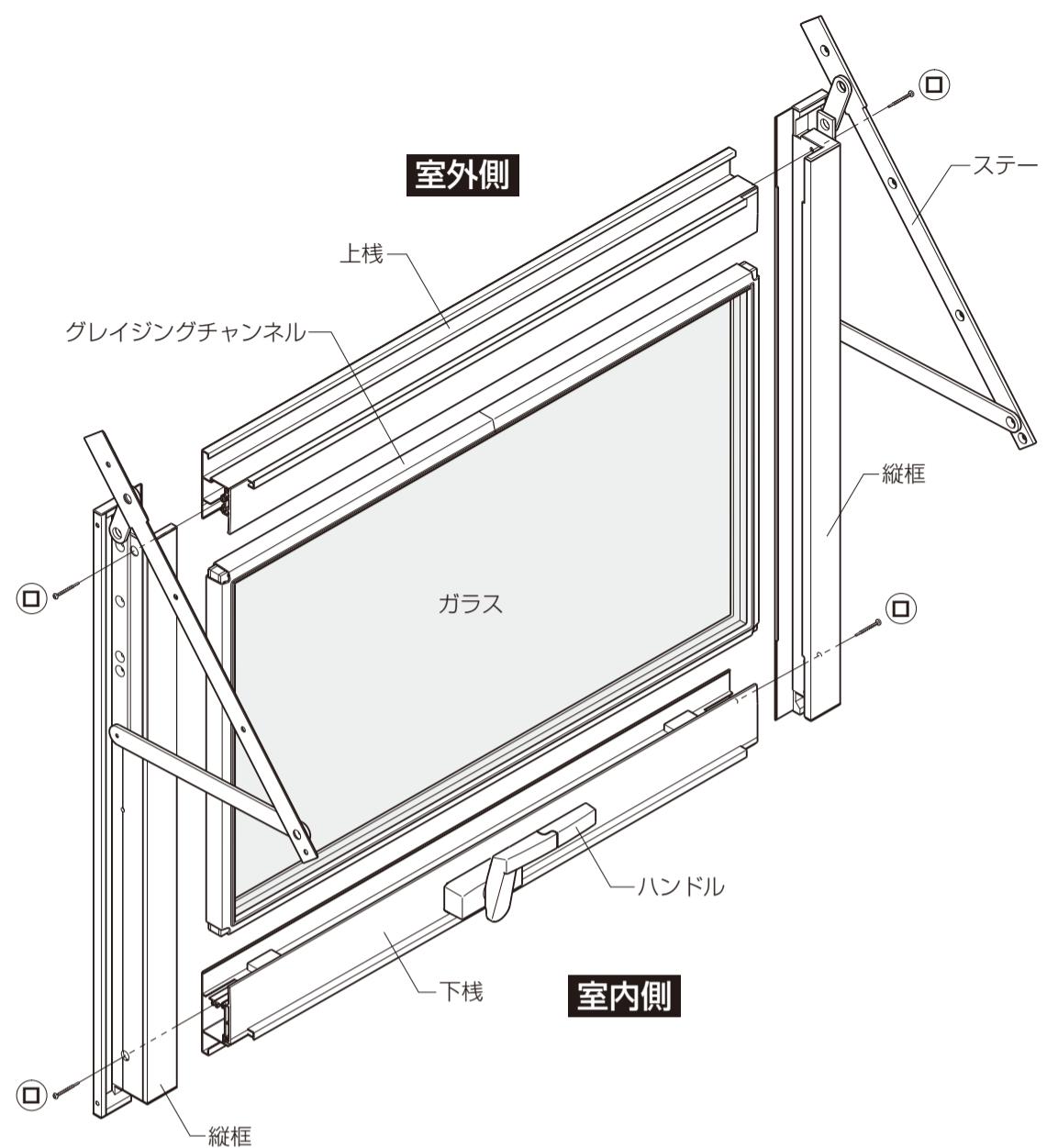
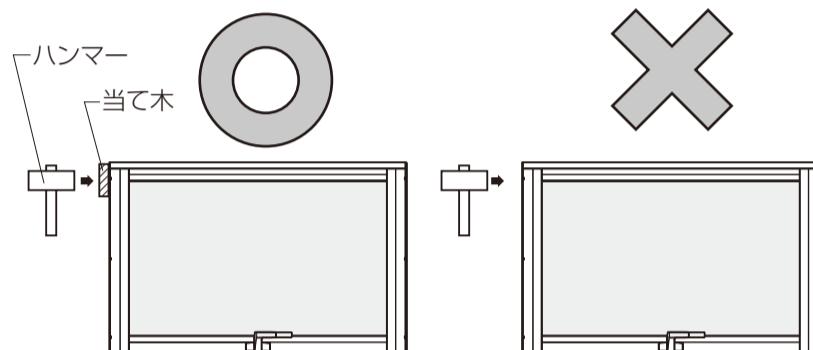
②縦框を差込み、上下桿とねじで固定します。

※上部の組立て穴はステーの内側にありますので、ステーを開いて組立てを行ってください。

※障子の組立てねじはすべて使ってください。ねじが余っている場合は、取付け忘れないか確認してください。

お願い

※組立ての際は、部材をハンマーで直接たたかないでください。部材が変形するおそれがあります。



3 障子の取付け

※連窓・段窓の場合は、ガラス破損防止のため、障子は枠を軸体に固定した後に入れてください。

●障子に付いているステーをいっぱいに開き、枠にねじで固定します。

※一番上のねじが取付けにくい場合は、ステーを80°程度に開いてください。

※障子取付けねじ⑧はサイズにより個数が異なります。

※逆の手順で障子を取り外せます。

※障子組立て後に保管する場合は、障子フィンに重量がかからないよう木などを当ててください。又、障子取付け後に保管する場合も同様に、釘打ちフィンに重量がかからないよう木などを当ててください。

